

室内でも大成功!! 初心者向けキノコ観察会 in 幕張海浜公園

中田 真也子

■ はじめに

幕張海浜公園では、2011年から毎年9月にキノコ観察会を実施してきました。都市公園ということで、キノコの出る種類も少なめですが初心者向けの観察会を行っています。

2018年9月2日に行い、7年ぶりに吹春先生による観察会となりました。

ところが、当日は大雨、仕方がなく室内でのキノコ観察会となりました。しかし意外にもたいへん盛況でしたので、その様子をご報告させていただきます。

■ 開催概要

日時：2018年9月2日 10～12時

場所：幕張海浜公園パークセンター会議室

講師：吹春俊光氏

(千葉県立中央博物館植物学研究科長)

参加人数：24名 (大人13名、子供11名)

※申し込みは38名

■ 今回使用したツール

(1) オリジナル キノコ図鑑&マップ



(2) オリジナルクイズ

問題	答え
<p>クイズ1</p> <p>キノコってなに？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 花(はな) 2. 葉(は) 3. 枝(えだ) 	<p>クイズ1</p> <p>1. 花(はな)</p> <p>キノコの本体は地面の下の糸</p>
<p>クイズ2</p> <p>キノコは正体は？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 植物 2. 動物 3. どちらでもない 	<p>クイズ2</p> <p>3. どちらでもない</p> <p>菌類。 →</p> <p>どちらかといえば動物に近い。</p>
<p>クイズ3</p> <p>キノコって触って大丈夫？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 触って大丈夫 2. 触ってはダメ 	<p>クイズ3</p> <p>1. 触って大丈夫。</p> <p>だけどカエンタケは触らない！</p>
<p>クイズ4</p> <p>毒キノコってあるの？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生えている 2. 生えていない 	<p>クイズ5</p> <p>1. 生えている</p> <p>● 野生きのこの約1割が毒きのこ</p> <p>● どのキノコも生では食べない！</p> <p>● 毒類がハッキリしないキノコは絶対に食べない！</p>
<p>クイズ6</p> <p>キノコを採る方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ポキッと折って採る 2. 根元を折らないように採る 	<p>クイズ6</p> <p>2. 根元を折らないように採る</p> <p>必要分だけ！</p> <p>まずは先生に声をかけてね！</p>

<p>クイズ7</p> <p>千葉県には何種類のキノコがある？</p> <p>1. 700種類ぐらい 2. 70種類ぐらい 3. 全く分かってない</p>	<p>クイズ7</p> <p>1. 700種類ぐらい</p>
<p>クイズ8</p> <p>日本のキノコの中で名前が付いているのはどれぐらい？</p> <p>1. 10% 2. 30% 3. 90%</p>	<p>クイズ8</p> <p>2. 30%</p> <p>「10種類のうち3種類しか名前が付いてない」ってこと。</p>
<p>クイズ9</p> <p>キノコってどうやって増えていくの？</p> <p>1. タネ 2. コウノトリが運ぶ 3. 胞子という粉</p>	<p>クイズ9</p> <p>3. 胞子という粉</p>
<p>クイズ10</p> <p>キノコは何を食べてるの？</p> <p>1. 木の根からもらう栄養 2. 枯れた木や葉・死んだ虫 3. 植物の生きた葉っぱ</p>	<p>クイズ10</p> <p>1. 木の根からもらう栄養 → 外生菌根菌 2. 枯れた木や葉・死んだ虫</p>
<p>クイズ11</p> <p>マツタケは千葉県にある？</p> <p>1. ある 2. ない</p>	<p>クイズ11</p> <p>2. ない</p> <p>マツタケの生えない県は、5県だけ！</p> <p>バカマツタケならあるけどね！</p>
<p>クイズ12</p> <p>キノコがいないと森は、枯れ木が山積みになってしまっってホント？</p> <p>1. うそ！ 2. ホント！</p>	<p>クイズ12</p> <p>2. ホント！</p> <p>キノコのない時代に枯れ木が腐らず、降り積もって出来たのが石炭と言われてるよ！</p>
<p>クイズ13</p> <p>森は、キノコがいないと枯れてしまう？</p> <p>1. うそ！ 2. ホント！</p>	<p>クイズ13</p> <p>2. ホント！</p> <p>森の木は、キノコの仲間(菌類)と助け合って生きてる。キノコの仲間がいないと生きていけない。</p>

(3) 解説に使用したキノコ

当日が雨だったので前日に県内で採集した約15種のキノコ



(4) オリジナル「キノコ博士」の衣装



■ 観察会の流れ

(1) 吹春先生よりキノコの話

初めに吹春先生よりキノコについての講演を聞きました。



<吹春先生のお話>

まだ知らない方が多いようですが、キノコは森で非常に大切な役割をしています。

第一は森のお掃除屋さん。役目を終えた草や樹木の枯れ葉や枯れ木を分解する役割をしています。特に樹木に多く含まれているセルロースとリグニンという物質は、分解がとても難しく、分解できるのはキノコと一部のバクテリアのみと言われています。もしキノコがいなければ森は枯れ木の山になってしまうということです。

そして第二の役割は「樹木と共生する」、ということです。この役割をするキノコは、植物の根と合体して、「菌根（きんこん）」という装置を発明しました。キノコは、この菌根を通して植物が光合成で作った栄養分の何割かを貰う代わりに、植物には水や無機塩類を提供しているのです。

このように共生関係を作る樹木は、環境適応力が高くなります。日本の森の主役とも言えるブナ科、マツ科、カバノキ科などの樹木たちは、まさにキノコと助け合って生きている木々なのです。

(2) クイズ大会

参加者全員でキノコクイズに挑戦。解答については吹春先生に解説をしてもらいました。



(3) 実物のキノコを使った見分け方講習
最後に実際のキノコを見ながら「キノコの見分け方」の講義を吹春先生から受けました。

■ 参加者の感想

当日参加された大人の方からは、

- ・公園で観察できなかったのは残念ですが、実際に生のキノコを見て触って説明を聞いてキノコの世界の奥深さにますます関心が持てました。
- ・先生の熱の入った解説が印象的でした。
- ・雨になってしまったが、その方が詳しくゆっくり聞いてよかったです。是非今後公園散策してみます。



- ・キノコは好きですが、知らないことが多かったので勉強になりました。
といった感想が上がりました。

■ まとめ

当日は、雨のため屋内にもかかわらず24名の参加があり、主催者側も参加者の方が楽しんでもらえるかビクビクしていました。

しかし夫（中田利明）の力作の「キノコ博士」の衣装を「はい、着ます！」と躊躇せず着て講義して下さる吹春先生のおかげで参加者は大盛り上がりでした。（子供というより大人に受けていた感じでした。）

先生の解説は、キノコ歴の長い（といっても10年ですが）私も初めて聞く内容も多く勉強になりました。

今回の観察会は、雨で屋内にも関わらずキノコ初心者の方がキノコの事が学べる勉強会としては成功だったと思います。今後雨などで室内でのキノコ観察会（あまりないと思いますが）をすることになった場合の参考にさせていただければと思います。